

「町制施行50周年・ 宗谷管内移管記念」シリーズ

No.1 町制の施行

今年、幌延町が町制を施行してから50周年を迎え、また支庁制度改革により留萌管内から宗谷管内へ移管となる記念の年になることから、町制を施行しました昭和35年以降の町の出来事の特集を今月号から掲載していきます。

○ 幌延村から幌延町へ

昭和34年（1959）12月24日開催の第7回臨時村議会において、町制申請の議決が満場一致で可決され、翌35年3月25日北海道知事宛に申請書が提出されました。当時、幌延村は戸数1,327戸、人口7,332人に増加しており、農業は酪農を中心とした農業経営が進み、地下資源、林業資源の開発が話題となり、商工業も活発な活動を展開していました。（昭和35年国勢調査では、戸数1,502戸、人口7,438人と開村以来最大の戸口数。）

同年6月17日、北海道議会総務常任委員が来村して村勢を視察し、町制施行に関する説明聴取及び状況調査を行いました。8月4日、道議会は町制施行について可決、8月9日の北海道公報に町制施行について次のように告示されました。

北海道告示第1660号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第8条第3項の規定により、昭和35年9月1日から次の村を町とする。

昭和35年8月4日

北海道知事 町 村 金 吾

天塩郡幌延町

当時、村では4月1日からの町制施行を考えていたようで、村議会に提出した議案には「・・・昭和35年4月1日から天塩郡幌延村を幌延町とすることを北海道知事に申請するものとする。」となっていました。申請手続きなどの都合で9月1日にずれ込んだと思われます。

町制施行の祝賀式は11月3日に開催されましたが、この行事は開基60周年を兼ね、11月1日には開拓記念碑の除幕式（於：名林公園）及び開拓功労者追悼会（於：役場会議室）が行われました。

その他の行事として

- 11月1日 芸能演劇発表会
- 11月2日 農家経営改善乳牛経済検定実績発表会、素人のど自慢大会
- 11月3日 旗行列（小中学生及び一般、市内一巡）、ミス幌延発表会、藤蔭舞踊発表



町制施行・開基60周年記念パレード(昭和35年)

3日間を通じて菊花、生け花、写真、書道、絵画展覧会並びに農産物品評会を開催しました。

このシリーズに関するお問い合わせ又は新幌延町史（1冊 5,000円）を購入希望の方は、下記にご連絡ください。

お問い合わせ先 総務課企画振興グループ 電話5-1111（内線222, 223）